

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2021年3月15日

神奈川県藤沢市、官民連携による藤が岡二丁目地区再整備事業

アスマチ 複合施設「ASMACHI藤沢」が完成

- 老朽化した保育園・職員住宅・看護師寮を解体、PFI 事業*により公共施設と民間施設を整備
- 官民連携により多世代が集う複合施設として、スマートウェルネスタウンを実現
- 民間施設「ASMACHI 藤沢」はクリニック、薬局、介護施設等を備えて当社が保有



完成した「ASMACHI 藤沢」(左側建物)と公共施設

ミサワホーム株式会社(本社 東京都新宿区/代表取締役社長執行役員 磯貝匡志)が、株式会社門倉組(本社 神奈川県藤沢市/代表取締役社長 小澤智幸)、有限会社社工匠(本社 神奈川県藤沢市/代表取締役 小河静雄)、株式会社三橋設計(本社 東京都千代田区/代表取締役社長 武藤昭)と共に進めてきたPFI事業「藤沢市藤が岡二丁目地区再整備事業」により整備された複合施設がこのたび完成しました。

当事業は、老朽化した保育園・職員住宅・看護師寮を解体、跡地に公共施設と民間施設を複合整備したものです。全体の施設名は公募により「藤^{ふじ}-^{てりあ}teria」を愛称として決定し、藤沢市が公共施設を、ミサワホームが民間施設「ASMACHI 藤沢」を保有します。

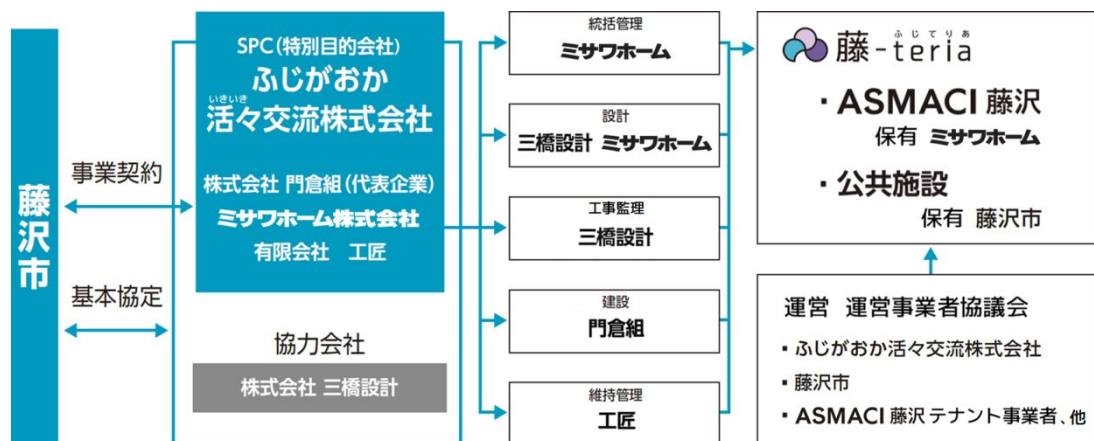
ミサワホームは、医療・介護・子育て支援を中心に、地域や社会の抱える課題解決に向けた複合開発やコンパクトシティ型の不動産開発など、未来を見据えたまちづくり事業に取り組んでいます。この度の事業では、ミサワホームは事業全体の統括管理、および設計を担当し、公共施設と複合することにより藤沢市の課題解決に寄与する民間施設の検討、および施設全体の運営計画について、関係各社と連携し整備しました。

事業コンセプトとして掲げる、子育て支援、健康維持・介護予防・在宅生活支援、多世代交流の3つのテーマから、「ASMACI 藤沢」には小児科・歯科クリニックや薬局、小規模多機能型住宅介護施設等、医療・介護を中心とした施設を整備し、子どもから高齢者まで地域の健康を支えて暮らしに安心を提供する施設を目指しました。また、公共施設には病児保育室を持つ保育園をはじめ、子育てや多世代交流、防災に関する施設を備えており、今後は施設全体で連携し、地域住民を対象に子育てや健康づくり、交流を育むイベントを開催していきます。

ミサワホームは、民間施設「ASMACI 藤沢」を保有・運営していくとともに、複合施設「藤-teria」全体に関する官民連携の施設運営を通して、多世代が安心して健康に暮らせるスマートウェルネスを実現します。

※Private Finance Initiative の略で、民間の資金・経営能力・技術能力を活用し、公共施設の設計・建設・維持管理・運営等を行う公共事業

■PFI 事業の体制イメージ



複合施設「藤-teria」

■複合施設「藤・teria」（「ASMACI 藤沢」、公共施設）の特徴

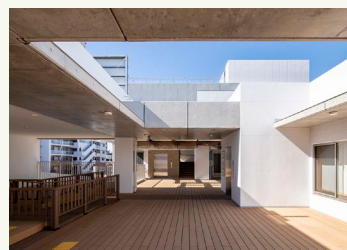
民間施設「ASMACI 藤沢」

小規模多機能型居宅介護施設、小児科クリニック、歯科クリニック、調剤薬局 等

このほか、地域住民が利用できる多目的スペースを用意して交流を育むとともに、災害時の利用も想定しています。また、2階、3階の外壁面は、今後植栽が成長していくことにより、グリーンウォールで覆われた緑豊かな施設になります。



「ASMACI 藤沢」外観



公共施設と繋がる2階デッキ

公共施設

病児保育室を持つ「藤沢市立藤が岡保育園」、学区の小学生対象の「チンチロ児童クラブ」、「大道子どもの家（わくわくランド）」、「藤が岡つどいの広場」、「藤が岡市民の家」 等

地域の子どもが自由に遊び学べる「大道子どもの家」には、ボルダリングやすべり台などの屋内遊具や図書コーナーがあり、親子が気軽に交流できる「藤が岡つどいの広場」には、子どもが遊べる園庭や授乳室があるほか、子育てアドバイザーと相談することができます。

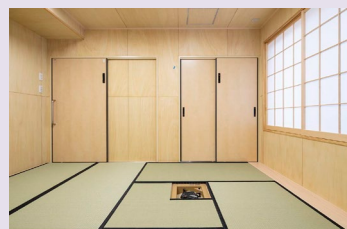
また、「藤が岡市民の家」には多目的ホールや、水屋と炉を設えた和室、調理室等を備えており、年代を問わず、さまざまな趣味や好みにあわせて市民が集い、親交を深めることができます。ふじがおか活々交流株式会社が主体となり市民の交流イベントも開催していきます。



藤沢市立藤が岡保育園



大道子どもの家



藤が岡市民の家 茶室

地域に安心を提供する防災設備

「安全・安心ステーション兼コミュニティスペース」を地域団体による防犯活動の拠点施設とするほか、太陽光発電設備や、災害時に72時間公共施設の主要室に電力供給する発電機、煮炊きが可能なかまどベンチ、停電しても飲料が出てくる自動販売機を設置しています。また、藤沢市内の避難施設で使用するための防災備蓄倉庫も設けています。



安全・安心ステーション
兼コミュニティスペース



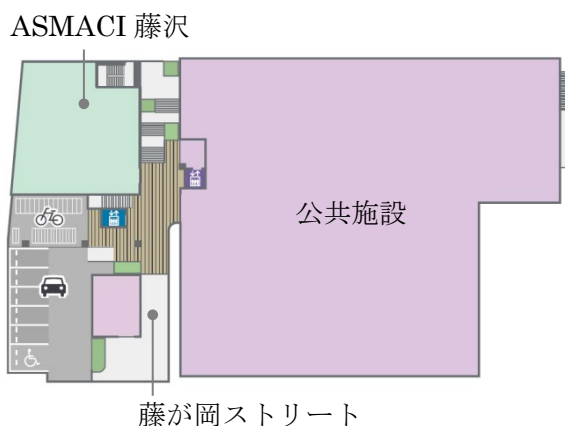
太陽光発電設備



かまどベンチ



災害時対応型自動販売機



「藤-teria」の配置イメージと2つの施設をつなぐ「藤が岡ストリート」

■施設概要

施設名称	藤-teria (ふじてりあ) (民間施設:「ASMACI 藤沢」、公共施設)
所在地	神奈川県藤沢市藤が岡二丁目3-5
交通	JR「藤沢」駅北口より、バス「藤が岡5号」下車(乗車時間 約7分) 同駅北口より、徒歩約15分
敷地面積	3,103.12 m ²
延床面積	「ASMACI 藤沢」: 1525.05 m ² 、公共施設: 3002.46 m ²
構造	鉄筋コンクリート造、地下1階、地上3階建
着工	2019年10月
竣工	2021年2月
開業	2021年4月予定(藤が岡保育園は2021年5月に移転・開園予定)
設計	株式会社三橋設計、ミサワホーム株式会社
施工	株式会社門倉組
工事監理	株式会社三橋設計
維持管理	有限会社工匠

以上

この件に関するお問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部コーポレートコミュニケーション課 奥本博之 麻生和広

TEL : 03-3349-8088 / FAX : 03-5381-7838

E-mail : Kaduhiro_Asou@home.misawa.co.jp